

静岡県立総合病院麻酔科専門研修ネットワークプログラム (静岡県立総合病院)

1 はじめに

静岡県立総合病院麻酔科専門医研修プログラムは、手術中の麻酔管理のみならず、周術期の患者の全身状態を良好に維持・管理するスペシャリストとなり、さらには関連分野である集中医療や緩和医療、ペインクリニック、救急医療の分野でも、生体管理学の知識と患者の全身管理の技術を生かせるような人材を育成することを目的としています。しっかりとした麻酔を行うには、内科、外科、薬理学、生理学などの広い知識、短時間での確に対応する判断力と技術力を身につける必要があります。また術中は、麻酔科医が患者の安全を守るため、術者、看護師、臨床工学士などとのコミュニケーション十分とり、リーダーシップが取れなければなりません。このプログラムを研修することで、このような能力を習得してください。



麻酔科に興味のある人は、ぜひ静岡県立総合病院麻酔科専門医プログラムに応募してください。ともに学び、仕事をしましょう。

プログラム統括責任者 静岡県立総合病院 手術部長 横山 順一郎

2 目的

手術中の麻酔管理のみならず、術前・術中・術後の患者の全身状態を良好に維持・管理するために細心の注意を払って診療を行い、患者の安全の最後の砦となる全身管理のスペシャリストとなると同時に、関連分野である集中治療や緩和医療、ペインクリニック、救急医療の分野でも、生体管理学の知識と患者の全身管理の技能を生かし、国民のニーズに応じた高度医療を安全に提供する役割を担います。

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

静岡県立総合病院 麻酔科

(2) 専門研修連携施設

- ①藤枝市立総合病院 ②浜松大学医学部附属病院
- ③静岡市立清水病院 ④市立島田市民病院
- ⑤焼津市立総合病院 ⑥静岡県立こども病院 ⑦静岡済生会総合病院
- ⑧静岡県立がんセンター ⑨静岡医療センター ⑩伊東市民病院

4 専攻医受入数

募集人数：4名程度／年間

5 研修期間

研修の前半2年間のうち1年間は、専門研修基幹施設で研修を行います。

研修期間中、浜松医科大学において6カ月以上の手術麻酔の研修を行い、その後も引き続きペインクリニックや集中治療を含む様々な症例を経験できます。

研修期間中、1年6カ月間は、静岡県立こども病院、藤枝市立総合病院、静岡市立清水病院、静岡済生会総合病院、市立島田市民病院、焼津市立総合病院、静岡県立がんセンター、静岡医療センター、伊東市民病院のいずれかで、一病院につき最低6カ月以上の研修を行います。

最後の1年間は、専攻医のニーズに応じて責任研修基幹施設を含めた希望の研修病院で研修を行います。

研修プログラム管理委員会は、各専攻医の研修内容・進行状況に配慮し、プログラムに所属する全ての専攻医が経験目標に必要な特殊麻酔症例数を達成できるよう、ローテーションを構築します。

6 研修計画（例）

年間ローテーション表（例）

	1年目	2年目	3年目	4年目
A	専門研修基幹施設	専門研修連携施設	浜松医科大学病院 県立こども病院	専門研修基幹施設
B	専門研修基幹施設	浜松医科大学病院 専門研修連携施設	専門研修連携施設 県立こども病院	県立こども病院 専門研修基幹施設
C	専門研修基幹施設	専門研修連携施設	県立こども病院	浜松医科大学病院 専門研修基幹施設

専攻医のニーズを考慮し、ローテーションを構築します。

7 問い合わせ先

静岡県立総合病院 手術部長 麻酔科 横山 順一郎

事務局 総務課人材係 大下 将

静岡県静岡市葵区北安東4-27-1

TEL 054-247-6111（代）

E-mail sougou-soumu@shizuoka-pho.jp